SEiNAN

Spirit

No. 209

西南学院大学









"On-campus" Study Abroad

今日から君も「学内留学」@Seinan



学長×文学部長 外国語学部設置記念対談



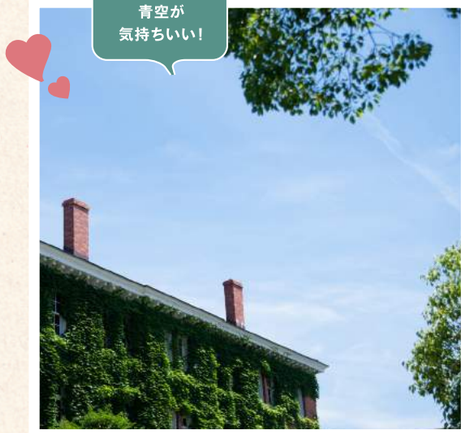
SEINAN Spirit No.209

2019年6月24日発行（季刊誌）
編集／西南学院 総合企画部 広報・校友課 〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92 ☎092-823-3248
発行／西南学院大学

ハッシュタグ エススピリット

#sspirit

大学生活のなかでふと目にする景色や
イベント、たくさんの笑顔や涙…
西南学院大学ならではの「瞬間」を覗いてみましょう！











博物館のツタが
茂ってきたなぁ



留学生たちの
書道体験！









SEINAN Spirit 編集スタッフからのお知らせ

Instagram「#sspirit」フォローしてね！

西南学院大学の季節の風景、何気ない1シーンをテーマに
「SEINAN Spirit」の学生スタッフが撮影した写真をアップ！
みなさんぜひフォローしてください！

西南学院大学

inspiring you
心と知を紡ぎ、世界へ



SEINAN Spirit
No.209
2019 summer

初心者でも大丈夫！

「学内留学」をはじめよう！









今日から君も「学内留学」

"On-campus" Study Abroad @Seinan

在学生が体験する！

西南学院大学には、多彩な国際交流プログラムがあることを知っていますか？プログラムを活用すれば、海外に行かなくても、キャンパス内で、外国語の能力や国際性を高める「学内留学」を体験できます。今回の特集では、３つの「学内留学」プログラムにチャレンジした学生３人を紹介します。彼らの体験談を参考に、皆さんもぜひ「学内留学」に挑戦してみてください！

CONTENTS

02
在学生が体験する!
今日から君も「学内留学」

07
外国語学部 設置記念対談
学長 G.W.バークレー
×
文学部長（外国語学部長就任予定者） 伊藤 彰浩

11
西南学院大生、熱中の日々 今、私は。
法学部国際関係法学科 3年
野田 果梨さん

13
MY ANSWER
人間科学部児童教育学科 古田 雅憲教授
×
商学部経営学科 王 暁華教授

15
就活サプリ
まずは、業界と職種を知ろう。

17
Before⇒After 一歩前へ。
人間科学部心理学科 4年
柴野 実今さん

18
Talk about global.
商学部商学科 王 忠毅教授
×
留学生別科 ダニュク・パヴロさん
×
経済学部国際経済学科 4年 白岩 由帆さん

19
知の源点
法学部法律学科
毛利 康俊教授

20
こんにちは先輩
熊本県立熊本西高等学校 教諭
横手 文彦さん

21
NEWS & TOPICS

23
INFORMATION

25
決断 ターニングポイント!
九州旅客鉄道株式会社 専門職（運輸）
梅本 萌々華さん

雲の柱 火の柱

#108

「好奇心」

イギリスのことわざで"Curiosity killed the cat"というものを聞いたことがあるかと思います。直訳すると「好奇心が猫を殺した」となりますが、欧米の保護者が子どもの過剰な好奇心を注意する時によく使われます。過剰な好奇心は身を滅ぼす、という戒めのことわざです。

過剰な好奇心がなぜ存在するのかは別として、「好奇心」の精神は人生を豊かにするために必要であると私は思います。私の子どもは2、3歳の時に何回も「なぜ?」「どうして?」と繰り返し聞いてきました。場合によっては大変でしたが、その精神はとても重要だといえます。

例えば、私の専門の歴史学の分野では、歴史的な事実・データは重要ですが、それ以上に「なぜこの出来事が起こったか」「なぜあの人物はこういう風に考えたか」等の疑問を持たなければ歴史研究ができません。

学生生活をはじめ、皆さんのこれからの人生では不思議なことが多く起こるでしょう。そこでは面白い経験や目新しい発想などに出合えますが、残念ながら多くの人が大人になると好奇心をなくしてしまうようです。

あまり知られていませんが、"Curiosity killed the cat"の後に続く句は"satisfaction brought it back"です。「好奇心は猫をも殺すが、その分満足が返ってくる」、すなわち、そのリスクを冒す価値は十分ある、という意味です。皆さんは何歳になっても、是非「好奇心」を持ち続けてください。

学長 G.W.バークレー







グローバル・スチューデント・ラウンジ

GSL

3号館1階にある世界27ヵ国からの留学生と交流できるスペースです。
異文化交流や海外留学支援などのイベントを定期的に実施しています。



私が体験します！



日本語会話パートナー

日本語の授業を受けている留学生と、日本語で会話して授業をサポートします。
生きた日本語に触れてもらい、日本語の上達を手助けします。



私が体験します！



日本語で会話しながら、コミュニケーションの楽しさを体感。

入学1ヵ月目から私が参加しているのが「日本語会話パートナー」です。ここでは「～してもらう」「～させられる」など、日本語のセンテンスを取り入れながら、留学生と様々なテーマについて日本語で会話をします。これが意外に難しく、会話を続けるのに最初は苦戦しました。

そのような中で心がけていたのが「笑顔で話しかけること」です。言葉がうまく通じない時も「笑顔」でコミュニケーションを取ることで国際交流の楽しさを実感できました。

また、授業では「一人暮らしをした方が良い？」などのディスカッションもあり、価値観の違いを知ることができるのと同時に、自分の意見を伝える良い機会になりました。もしも、私のように「英語に自信はないけれど、留学生と交流したい」という人は「日本語会話パートナー」がおすすめです。一度参加すれば、国際交流の楽しさを実感できるはずです！



チャレンジャー

佃 望阿（つくだ のあ）さん

国際文化学部国際文化学科 1年
（玉名高等学校出身）

私の目標は長期留学をすることです。そのためには英語力と国際感覚を磨くことが必要だと思い選んだのが、「日本語会話パートナー」です。日本語を中心に会話をするので、まだ英語力に自信がない私にちょうど良いと思っています。

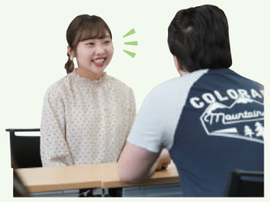
私の自己評価

課題・反省点

話題不足で会話が続かないことがあったので、普段から様々なことに興味を持ち、話題の幅を広げることを意識したいと思いました。

良かった点

うまく意思疎通ができない時も笑顔で交流できたことです。英語と日本語を混ぜながらでも、諦めずに伝えることが大切だと実感しました。

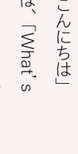




様々な国籍の友人ができた！彼らとの会話を通して英語、フランス語を特訓中。

GSL（グローバル・スチューデント・ラウンジ）のイベントに初めて参加する時に立てた目標が「たくさんの友人を作ること」です。様々な国籍の留学生に積極的に話しかけ、どの言語を使った場合でも、コミュニケーションを取ることを心がけました。留学生の英語が聞き取れなかった時は「Could you say that again?」と聞き返したり、逆に英語の発音や表現を質問したりする経験のおかげで、英語を話す度胸がつきました。

今ではGSLに行くのが習慣となり、留学生との会話を通して英語やフランス語の発音や表現を身に付けることができています。「GSLは敷居が高い」と思われがちですが、留学生はフレンドリーなので、「こんにちは」「Hello」と話しかければ、「What's your name?」と気さくに返してくれるはずです。ぜひ、GSLで一緒に留学生との交流を楽しみましょう。







チャレンジャー

増田 智久（ますだ ともひさ）さん

文学部外国語学科英語専攻 2年
（博多青松高等学校出身）

在学中に留学するという目標への第一歩として、専門的に学んでいる英語と第二外国語で勉強していたフランス語の会話力を磨くため、GSLのイベントへの参加を決めました。また、日本文化や日本語に興味がある留学生の目線で日本を見てみたいという思いもあり、様々な国籍の留学生と触れ合うためGSLを利用しています。



私の自己評価

課題・反省点

留学生同士の会話についていけない時もあるので、彼らとの会話を通して英語力をもっと鍛えたいと思っています。

良かった点・成長した点

間違えることを怖がらずに英語、フランス語を話すことができるようになりました。また、人見知りを克服できたのは大きな成長です。







留学生別科

日本の政治、経済、経営、文学、伝統文化など留学生向けに英語で開講されている
約20科目を、留学生と一緒に学ぶことができます。



英語のディスカッション力を鍛えることができ、積極的に発言する自信がつきました。



チャレンジャー

川井田 健斗（かわいだ けんと）さん

文学部英文学科 3年
（筑前高等学校出身）

1年次の春にアメリカに短期留学した際、ディスカッションの授業についていけないという苦い経験をしました。長期留学を控え、「海外の授業形式に慣れたい」という思いから、海外の大学の環境に一番近い「留学生別科」の科目に挑戦しました。



留学生別科の授業では学生16人中、日本人は僕一人です。最初の頃は、英語でのディスカッションについていけませんでした。そこで、この現状を何とか打破しようと始めたことの一つが「授業前の準備」です。授業で予定されているトピックについて、日本語と英語で自分の意見をノートにまとめて授業に臨みました。すると、留学生と対等に英語でディスカッションでき、授業の理解度を高めることもできました。この事前学習は8月からの長期留学でも生かせると感じています。

また、留学生別科では様々な国籍の留学生がいるので、なまりの強い英語にも耳を慣らすことができました。

留学生別科の授業は、明確な目標を持ち、そのために努力することができれば、必ず役立ちます。留学を目指す人はぜひチャレンジしてください！





私の自己評価

△ **課題・反省点**

英語でディスカッションできるようになったものの、相手の発言をかみ砕いて自分なりの英語で表現することができないことが今後の課題です。

○ **良かった点・成長した点**

TOEICが160点アップし、聞く力、書く力が向上しているのを実感しました。また、積極的に意見や質問する姿勢も身に付けることができました。



学内留学 Q&A

会話パートナー

Q どのようなことをするのですか？

A 留学生が受講している日本語の授業に参加して、留学生の日本語会話の相手役を務めていただきます。日本語を話すことが目的ですので、英語力は必要ありません。留学生と知り合うきっかけにもなりますので、ぜひ気軽に参加してみてください。



GSL

Q イベントに参加したい時はどうしたら良いですか？

A イベントの情報はSAINSポータルの「お知らせ」や国際センターのメーリングリストでお知らせしています。参加したいイベントがある場合は、国際センター事務室（3号館1階）で申込みをしてください。



GSL

Q GSLでは どんなイベントを 実施していますか？

A 留学生と日本人学生が交流できるイベントを多数実施しています。語学力は問いませんので、留学生と友達になりたい方はぜひ積極的に参加してください（International Coffee Hour、ウェルカム・フェアウェルパーティー、Lunch Talkなど）。

留学生別科

Q どんな授業を受講することができますか？

A 日本の歴史や経済、文学、伝統文化など、日本研究に関する科目の中から興味のある科目を受講できます。

受講希望者は国際センター事務室窓口で申し込みをしてください。
申込期間
2019年7月1日（月）～12日（金）

留学生別科

Q 受講するか迷っているのですが・・・

A 授業は全て英語で行いますので、英語力の向上が期待できます。実践的なスピーキング力やリスニング力も鍛えることができます。ぜひ受講してください。

学生スタッフ 募集中！

こんな制度があります！

キャンパスの国際交流制度

バディ制度

「バディ制度」とは、本学で学ぶ留学生が日本で実りある留学生活を送るため、日本人学生が学業や日常生活のサポートを行う制度です。来日前にメールを交換することから始まり、在学中の学びや日常生活をサポートしていく中で、留学生と強い絆を築くことができます。英語力は問いません。「留学生と友達になりたい」「福岡の魅力を留学生に伝えたい」など、国際交流に興味のある人は、ぜひ登録ください。

English Advisor制度

現在、本学で勉強している留学生が、皆さんからの英語の疑問・質問に何でもお答えします。課題やレポートの添削、IELTSやTOEIC対策など、英語学習に関することであれば何でもOKです。ぜひ活用してください。

国際交流に関する 問い合わせ・応募はこちらまで

西南学院大学 国際センター事務室
TEL.092-823-3346
e-mail：inbound@seinan-gu.ac.jp

外国語学部 設置記念対談

2020年4月、文学部が外国語学部に生まれ変わります。その誕生を記念し、学長と文学部長に外国語学部にかける思いや目標、学生や卒業生へ向けたメッセージを語ってもらいました。



日本も世界も変化する時代。変化を恐れず進むことが、西南学院をさらに強くする。

学長 G・W・バークレー



〝真の国際交流〟へのダイナミズムを生み出し、大学全体に波及させたい。

文学部長（外国語学部長就任予定者） 伊藤（いとう）彰浩（あきひろ）

学生が自ら選択する弾力性のある学びへ。

● 伊藤　2020年、半世紀に渡って「語学の西南」を牽引してきた文学部が「外国語学部」として生まれ変わります。その背景には、現在の大学教育や外国語教育の改革の方向性への対応、そして高校生から見た英文学科と英語専攻の違いの分かりにくさへの対応といった理由があります。伝統と実績のある文学部を変えるリスクはありましたが、今後さらに国際化が加速する社会に対して勇気を持って挑んでいける学生を育てるために文学部教員が一体となって改組を決断し、実行しました。

● バークレー　国際社会に積極的に貢献できる人材の育成は西南学院の使命の一つであり、高い語学力だけでなく豊かな国際感覚を持つ人材の育成が求められています。時代の変化やニーズに応えるためにも今回の文学部の改組は大きな意味があると思います。

● 伊藤　外国語学部設置の検討では、文学部の特長といわれる「教員と学生の距離の近さ」「留学への支援体制の充実」「卒業時の満足度の高さ」を維持しつつ、さらに発展した学びの仕組みを目指しました。そうして実現したのが、「学生の興味や関心に応える弾力性のある組織とカリキュラム」です。

● バークレー　現在の英文学科、英語専攻、フランス語専攻の壁を取り払い、3つの科目群（①英語研究科目群・②フランス語研究科目群・③グローバルコミュニケーションスタディーズ科目群）を横断的に学べることが外国語学部の大きなポイントですね。

● 伊藤　そうですね。外国語学部の体制を水槽に例えるならば、学科専攻の壁を取り払った一つの水槽の中を学生は自由に泳ぐことができます。しかし、目的（学びのコア）がないまま泳ぐのでは意味がありません。そこで、水槽の中に複数の「水流」を作る。それが「履修モデル」です。学生が自分の興味や関心、将来の職業選択を意識しながら、複数の履修モデルを参考にして自分の学びを選択し、デザインできるよう支援していくつもりです。

● バークレー　学びのコアを持つことは非常に大切です。好きなことを広く浅く学ぶのも悪くありません。しかし、「自分の学びはこれだ」というコアがなければ、学生の知性は磨かれません。自分の将来のために何を勉強すべきか。学生自身が考え、主体的に選択する。自ら切り拓いた学びで学生が成長を実感できることを期待しています。

言葉や背景の違いを〝認め合う〟多文化共生力を育てる。

● バークレー　外国語学部の設置は、西南学院全体にも大きな変革をもたらすと考えられます。特に学内全体で「留学」への意識がさらに高まることを期待しています。

● 伊藤　国際交流に積極的に参加する学生の絶対数を増やし、大学全体に海外に飛び出そうとするダイナミズムを生み出したいと考えています。そこで、外国語学部の学生の留学と国際交流を実現するために、学部独自の留学プログラムを実施します。まず、1年次の夏休みに異文化への〝入口〟としての短期留学「FLS※iGateway」、次に1年次後期に英語またはフランス語の運用能力を養成し、将来の外国語学部の発展を任う〝名誉〟ある学生を育成する半期留学「FLS※iHonors」、そして2年次以降に海外の協定校へ優秀な学生を〝大使〟として派遣する「FLS※iAmbassadors」です。

※FLS…外国語学（Foreign Language Studies）の略称

● バークレー　外国語学部の学生にはこれらのプログラムを最大限に活用してほしいですね。そして、留学での体験を仲間に発信してほしい。楽しかったこと、苦労したことなど、現地で体験したことを積極的に伝えることで、「留学したい」と思っている学生の背中を強く押してくれるはずです。

● 伊藤　学生たちには留学先で外国人の友人を作ってほしいですね。言葉も、背景も、宗教も、場合によっては運命も違う。簡単には分かり合えないこともある。でもそれを認め合い友達になっていく。自分の内面が変化してこそ、真の意味での国際交流や平和が実現できるはず。



● バークレー　確かにそうですね。今後、ますます多くの外国人が日本を訪れ、それに伴い様々な問題やトラブルが起こることでしょう。その時、解決のために必要なのは相手を理解し、尊重しようとする〝心〟です。語学力はもちろん必要ですが、多文化と共生できる力があってこそ、地域社会や国際社会に貢献することができます。その力を育むために、多くの学生に留学や国際交流に積極的にチャレンジしてほしいですね。

● 伊藤　バークレー学長がおっしゃる通り、留学を通して真の異文化理解の精神や国際感覚を獲得し、サポートを必要としている人や周りの友達のために役立ててほしいと願っています。また、キリスト教の精神に基づいた人間教育を実践している西南学院

外国語学部、誕生。

文学部は外国語学部へ生まれ変わります。

これまで文学部で培ってきた伝統を土台に、従来の1学部2学科から1学部1学科へ。語学、文学、コミュニケーション学など、外国語学部が強みとする多様な学問領域を自由に選び、横断的に学ぶことが可能になります。高度な語学運用能力と深く豊かな教養、異文化理解の心を武器に、卒業後は、国際社会の最前線へ。あなたと世界をつなぐ扉を外国語学部が開きます。

意欲を引き出す横断的な学び

興味・関心に応じて、言語や分野を超えた科目の履修が可能です。
学生自身が卒業後のキャリアを見据えて学修プランを組み立てる自律的な学びを実践します。



外国語学部の特徴

POINT 1

1年次後期から留学が可能

1年次後期から参加できる、外国語学部独自の海外留学プログラムを新設。入学からの1年間で高レベルな英語・フランス語の運用能力を育成します。





POINT 2

アカデミック・アドバイザー制の導入

入学したその日から、教員を「アカデミック・アドバイザー」として配置。履修指導、留学支援、キャリア相談など、学生一人ひとりをきめ細かくサポートします。

POINT 3

グローバル志向の人材育成プログラム

エアライン・観光業はもとより、商社、国際機関、自治体の国際部門、NGO、NPOなど世界で活躍できる人材育成プログラムをそろえています。

外国語学部を温かく、そして〝厳しく〟見守ってほしい。

●伊藤　文学部長および外国語学部長就任予定者として、この「SEINAN Spirit」を読んでくださる皆さんには、「外国語学部への応援をお願いします」とならではの、相手への思いやり、すなわち、多文化社会で共に生きる力を育てることができるはずです。

●バークレー　本学の学生の多くが「留学したい」という希望を持って入学してきます。しかし、なかなか留学に踏み出せない学生がいるのも事実です。「留学はちょっと怖い」「失敗するかも」という不安はあるかもしれません。でも、失敗無き人生から学ぶことはありません。私自身、成功よりも失敗から数多くのことを学ぶことができました。将来、外国語学部で学ぶ学生だけでなく、今、本学で学ぶ学生にも恐れずに一歩を踏み出してほしいですね。



学長
G.W.バークレー

1984年米国サザン・パプテスト神学校大学院博士課程修了（Ph.D.）。同年宣教師として来日し、1987年に本学に赴任。研究テーマは、2～3世紀エジプトのアレクサンドリア地方のキリスト教史。神学部長、宗教部長などを経て2006年から2014年まで西南学院大学学長を務めた後、2018年12月、西南学院大学学長に再任。

文学部長
（外国語学部長就任予定者）
伊藤（いとう） 彰浩（あきひろ）

1970年愛知県生まれ。広島大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士（教育学）。専門は応用言語学。これまで大学英語教育学会、英語コーパス学会、日本言語テスト学会の学会賞を受賞。英国ランカスター大学言語学・現代英語学部客員フェロー等を経て、2009年4月から西南学院大学文学部教授。2017年4月から文学部長に就任し、現在2期目。2020年4月初代外国語学部長就任予定。

●バークレー　日本社会も、世界も変わり続けています。そうした目まぐるしい変化の時代、西南学院も変化を恐れず進んでいかなければなりません。現状維持は終わりの知らせです。本学の校歌の一節にある「永遠の学院」になるためには、様々な取り組み、新しいチャレンジを進めていかなければならないのです。ぜひ、西南学院というべきかもしれません。しかし、誤解を恐れずに率直な気持ちを述べるならば、「新しい外国語学部をぜひ〝厳しい目〟で見守ってください」と伝えたいと思っています。学生の皆さんは、後輩である外国語学部の学生を見て、「自分もがんばろう」と思えるか。そして、外国語学部の取り組みは西南学院大学全体に躍動感やエネルギーを与えているか。先輩としての声をぜひ私たちに届けてください。それが私たちに次の変革に向けた〝インスピレーション〟を与えてくれます。文学部の伝統を守りながらも、変わり続けることを恐れない。学生のために今、何をすべきかを問い続けること。それが「語学の西南」を牽引する外国語学部の使命であり、我々教員の存在の「証」なのですから。

●伊藤　「外国語学部に変わって良かった」と感じてもらえる学びを提供したい。その思いに尽きます。学生、卒業生そして、教職員の期待に応えるためにも、皆さんからのご意見、ご感想をお寄せください。よろしくお願いします。



information

外国語学部に対する、ご意見、ご感想を募集しています。

こちらのメールアドレスへご連絡ください。
ito@seinan-gu.ac.jp

●西南学院大学外国語学部ホームページ
http://www.seinan-gu.ac.jp/info_fls/index.html
●伊藤彰浩教授によるコラム「雲の柱・火の柱」（Spirit208号）
http://www.seinan-gu.ac.jp/spirit/_data/19_spring/h02.pdf

#01

西南学院大生 × フィギュアスケート

法学部国際関係法学科 3年
野田（のだ） 果梨（かりん）さん
（福岡工業大学附属城東高等学校出身）

フィギュアスケートを始めた当初からパピオアイスアリーナ専属のコーチに師事。学内ではアイスホッケー部フィギュアスケート部門に所属。

集大成は4年冬の全日本インカレ。自分史上最高の演技で、恩返しを。

西南学院大生、熱中の日々

今、私は。

学業に加え、スポーツやボランティアなど、
さまざまな活動に熱心に打ち込む、学生の日常に密着。
輝く姿の裏側にある努力と苦悩、そして熱い思いを、今ここに。

美しく氷上で舞う その姿にくぎ付けに

スポーツが好きな祖父母とテレビを観ていた小学4年生のある日、きれいな衣装を着て氷上を舞うフィギュアスケーターの姿に目がくぎ付けになりました。早速、翌日祖父とスケート場へ行き、憧れのスケートに初挑戦。しかし、その時はあまりの恐怖に手すりから一度も手が離せませんでした。負けず嫌いなので悔しかったのを覚えています。それがスケートとの出合いです。

翌年には、現在のコーチのチームに所属し、小学生の頃から今に至るまでこの10年間私のそばには、ずっとスケートがありました。

スケートの楽しさを 再認識した瞬間

実は、昨年でフィギュアスケートは引退するつもりでした。度重なる怪我、ハードな練習、辛い食事制限と、何のために続けているのか一時期分からなくなっていました。しかし、その後出場した全日本インカレで出会った先輩たちの演技を見て考えが一変しました。先輩たちの完璧な演技と、達成感に満ちた表情。それは、スケートを心から楽しんでいる姿でした。その姿を見た時、今のままでは終われない、と強く思いました。

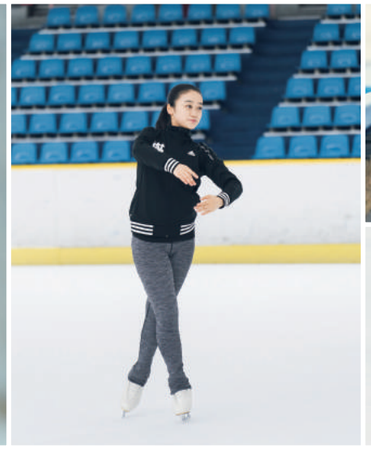
この10年間、成長期で体つきが変わる頃は母に食事管理をしてもらったり、反抗期にはコーチにわがままを言ったりと、周りに助けられる日々でした。そんな大切な人へ恩返しをするには、悔いのない演技を見せて周りを笑顔にすることだと思いました。今は3回転ジャンプを一つでも多く飛べるように練習し、4年次の全日本インカレでは、スケート人生の集大成として最高の演技を届けたいと思います。

スケートは生活の一部 勉強との両立も日常に

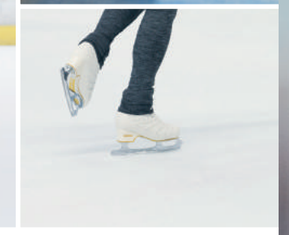
フィギュアスケートの練習は週6日、1日に2〜5時間行います。スケートリンクで行う朝練は午前5時から、夜練は午後10時までと、スケジュールはかなりハードです。陸上での練習も、持久力をつけるためにランニングをしたり、スケートに必要な筋肉をつけるためにマシンで筋力トレーニングをしたりと、ほぼ休みなく行っています。

勉強との両立は大変ですが、私の場合、試験前に勉強に集中しようと練習量をセーブすると、たった数日のブランクでもジャンプの感覚が鈍ることがあります。ほんの数百グラムの体重の変動でも体の動きは変わってきます。そのため、練習量も勉強量も普段通りにキープすることにしました。高校生の頃にはそのリズムが確立できていたので、大事なインターハイも、大学受験も満足の行く結果になりました。時々、自分を甘やかしつつも、毎日やるべきことにきちんと集中することが、勉強との両立の秘訣です。









「ジャンプの技術も大切ですが、すべての基礎となる美しいスケーティングと表現力を磨いていきたい」と、自身の最終目標へ向け、熱い思いを語る野田さん。

これからトライしたいこと



将来の可能性を広げるため 英語や簿記の勉強も!

今年福岡で開催された「世界フィギュアスケート国別対抗戦」に運営スタッフとして参加しました。その際に海外の選手と英語で会話をし、もっと話せるようになりたいという思いから英語の勉強に力を注いでいます。また、もともと数学が好きだったこともあり、簿記の勉強も始めました。今後、日商簿記検定も受験するつもりです。

西南学院大学のここがいい！

私が在籍する法学部国際関係法学科では、幅広い学問を学ぶことができます。法学や政治学の角度から国際社会を研究することができ、発見も多く、本当におもしろいです。幅広く学ぶことによって、将来の選択肢が増えると思います。

Q 「AI」の発達は、私たちの暮らしにどのような影　響を与えますか？

商学部 × 人間科学部

MY ANSWER

社会や時事問題に関する素朴な疑問に、2人の教授が答えます。それぞれの専門領域から導き出された「マイアンサー」とは？きっとあなたの知の扉を開いてくれるはずです。



人間科学部児童教育学科 古田教授の MY ANSWER

手軽に〝知〟を楽しめるようになるでしょう。だからこそ〝知ることの意味〟を問うことが大切です。

●AIが古い日本語を解読するスキルを習得し、古文書を読みこなす!?

私の専門分野である「日本古典文学研究」の場でも、AIの活用は急速に進んでいます。その一例が、日本の古典作品に書かれているくにゃくにゃした文字「変体仮名」の解読です。

この変体仮名で書かれた作品は、ざっと数えても170万点に及びます。これらの資料は、「日本語で綴られた古い文化」と「その社会と自然の歴史」を学ぶうえで、まさしく貴重な〝ビッグデータ〟にほかなりません。

しかし、それらを読みこなすには一定の訓練が必要なため、ごく一部の人でないと解読できませんでした。ところが、変体仮名を解読するAIが開発され、膨大な数の古文書を完全に読みこなす日も近いといわれています。変体仮名の解読をAIが専門家に代わって行う日も、もう間もなくといえるでしょう。

●人間とAIの違いは、「なぜ」と問う力。

AIの発達により、「手軽に情報を手に入れ、気軽にものを考える」ことができるようになりました。しかし、そのような時代だからこそ、「意味」を問うことが大切なのではないでしょうか。なぜ古文書を読み、何を知ろうとしていて、それを知って何を始めるのか。その「なぜ」がAIと人間の大きな違いだと思うのです。

最近、地震防災学の研究者たちが変体仮名を解読するアプリを活用し、古文書に記録された過去の大地震の分析を進めています。なぜか？それは地震予測や防災に生かすためです。

こうした「意味」への問いかけは、人という生き物が生まれ持った「気質」なのかもしれません。「なぜ？」「どうして？」と子どもたちがよく質問します。「なぜ私は生まれたの？」「大人になるってどういうこと？」。果たして子どもたちの素朴な疑問にAIは何と答えてくれるのでしょうか。

いずれにせよ、AIが頼もしい助っ人として、面倒な仕事をこなしてくれるようになった今日だからこそ、私たちは「なぜ？」「どうして？」と、問い続ける〝自由〟を改めて手に入れたのだと思います。時にはゆっくり知り、じっくり考えてみてはいかがでしょう？



人間科学部児童教育学科
古田 雅憲（ふるた まさのり） 教授

九州大学大学院文学研究科博士前期課程修了。研究分野は「日本文学」「日本語学」「国語科教育」。

商学部経営学科 王教授の MY ANSWER

価値のある製品とサービスが提供され、より豊かな体験ができるでしょう。



●マーケティングやプロセスの効率化にAIを活用。

私たちの暮らしに身近な「AI」といえば、スマートフォンの機能にもある翻訳機能や音声検索でしょう。皆さんもその便利さを日々、実感していると思います。

では、企業経営の視点から見て、AIは私たちの暮らしにどのような影響を与えるでしょう？まず、一つ目の影響が消費者のニーズにフィットした製品やサービスの提供です。AIは過去に蓄積された膨大な販売データによって、従来では行えなかったきめ細かいマーケティングを可能にしました。「こんなものが欲しかった」と、かゆいところに手が届く製品やサービスが今後、登場することが期待されます。

次に、製品やサービスの品質向上もAIがもたらす影響の一つです。AIがIoT※など他の技術と融合することによって、原料の調達や生産、物流、販売といったサプライチェーンプロセスの効率化を実現します。これにより注文した商品がタイムリーに届く、商品の質が向上するといったメリットを享受できるでしょう。

また、今までにない画期的なサービスも生まれるでしょう。例えば、店舗に行かなくても試着できるバーチャル試着や、食品の産地や生産者を確認できる追跡機能など、「安心」や「楽しさ」といった付加価値のあるサービスが次々と生まれ、私たちの暮らしを快適に便利にしてくれるでしょう。

●AIの活用に大切なのは、人間の想像力と創造力。

2020年には、現在の通信速度より100倍速い5G（次世代通信規格）のサービスが始まり、AIの活用がより一層促進されます。これに伴い、今まで以上に「価値のある」製品やサービスの実現が期待されます。では、AIに任せれば、より便利で快適な暮らしを実現できるのでしょうか。

確かに、AIは人間が及ばない情報処理力で私たちの暮らしを大きく発展させてくれました。しかし、それは人間の想像力と創造力があってこそです。AIが導き出したデータをいかにして課題解決、価値創造に活用するかは人間次第なのです。その力をつけるために、普段から思考の習慣や問題解決の能力を養うことが大切です。

※IoT…モノのインターネット（Internet of Things）の略称



商学部経営学科
王 暁華（おう ぎょうか） 教授

中国の南京航空航天大学工学部機械工学科を卒業後、名古屋大学大学院経済学研究科博士課程を修了。研究分野は、「シミュレーションによる生産およびサプライチェーンシステム分析」。

「就職活動は具体的に何を、どう進めればいいの?」という声にお応えする「就活サプリ」。
就活に向けて今、必要な情報をギュッと凝縮し、皆さんをサポートします。

就職活動の一般的なステップ

STEP1 興味や関心のある業界の情報を幅広く集めましょう。
▶
STEP2 「業界」と並行して「職種」についても調べてみましょう。
▶
STEP3 志望する業界、職種が決まったら、自分に合う「企業」を探しましょう。

＼まずは業界と職種を知ろう。／

就職活動を始める上で外せないのが、「業界研究」と「職種研究」です。「業界」とはその企業が「扱っている分野」を指し、業界研究によって業界の特徴や将来性などを知ることができます。興味がある業界はもちろん、関心のない業界も調べている中で興味が広がる可能性もあるので、最初は幅広く情報を集めましょう。

また、「職種」とは企業内での役割を指します。自分の能力や長所を生かせる仕事を選ぶためには、業界研究と並行して職種研究も行いましょう。

もっと知りたい！ Q&A

Q. 業界の情報はどうやって集めたら良いですか？

A. 新聞や書籍、業界セミナーへの参加もおすすめです。

業界研究の方法としては、書籍や経済関係の新聞を活用してみましょう。また、「業界・仕事研究セミナー」では様々な業界についてまとめて知ることができます。

Q. 職種が同じなら、仕事内容は同じですか？

A. 同じ職種でも、業界や企業によって仕事内容は変わります。

例えば、「営業職」であれば、ものやサービスを販売する役割は同じですが、業界や企業が違えば、仕事内容は異なります。入社後の仕事を具体的にイメージするためにOB・OG訪問などで先輩方の生の声を聞くことをおすすめします。

Q. 「職種」を先に決めた後に「業界」を選ぶという進め方でも良いですか？

A. もちろん、職種を先に決める進め方もOKです。

志望する業界が決まらない場合や、志望する職種がはっきりしている場合は、職種を絞って業界研究をするのも1つの方法です。「業界」と「職種」の2つを軸に将来の選択肢を考えていきましょう。

就職課から一言

進路や就職活動の疑問、悩みは気軽に就職課へ！



就職課
よねみつ ゆうすけ
米満 勇佑

就職課は、就職活動をしている4年生のための場所と思われがちですが、将来について考える全学生のための開かれた場所です。就職課スタッフはもちろん、専門の相談員であるキャリアアドバイザーが個別相談※に応じます。進路や就職活動の疑問、悩みがあれば、気軽に相談してください。皆さんが納得のいく進路を見つけ、社会に自信を持って羽ばたいていけるよう、就職課一同でサポートします！

※事前予約制、30分間

industry types 業界とは？ ≫

企業が扱っている分野（産業や商業）を分類したものです。

ものをつくる

「メーカー」と呼ばれる業界で、生活用品や原料・部品、機器・機械など様々なメーカがあります。

- 食品・飲料
- 繊維・アパレル
- 医薬品・化粧品
- 電気・電子・精密機械
- 鉄鋼・金属
- 自動車・機械
- ⋮

ものを売る

メーカーから仕入れたものを消費者に売る「流通・小売」と、小売業者に売る「商社」の2つに大きく分かれます。

- 商　社（総合商社、専門商社）
- 流通・小売（百貨店、スーパー、コンビニエンスストア）
- ⋮

サービスや情報を提供する

サービスや情報など、「カタチのないもの」を個人や企業に提供します。

- マスコミ
- レジャー（外食産業、旅行会社、ホテルなど）
- 情報処理、情報通信
- 医療・福祉
- 教　育
- 公務員
- ⋮

社会基盤を整備する

私たちの生活に必要不可欠なものを扱い、「インフラ業界」とも呼ばれます。

- 建設・住宅・不動産
- エネルギー（石油、電気、ガスなど）
- 交通・運輸（鉄道、航空、海運）
- ⋮

お金を動かす

「金融業界」と呼ばれ、個人だけでなく、企業の資金を動かすため、他の業界とも密接に関わります。

- 銀　行
- 証　券
- 保　険
- ⋮



Job types 職種とは？ ≫

職種とは仕事の種類をいい、それぞれの職種によって求められる役割やスキルが異なります。

売る仕事

商品やサービスを販売し、企業の生命線ともいえる「売上」を担う仕事です。

営業・販売系
- 関係の深い業界：住宅・不動産、商社、金融、流通・小売など
- 主な仕事：ルート営業、カウンター営業、仕入れなど

広報・宣伝系
- 関係の深い業界：マスコミ、流通・小売、レジャー、住宅・不動産など
- 主な仕事：販売促進戦略、イベントの企画・運営、PR誌の制作など

こんなことが好きな人におすすめ！
人と話すことが好き、提案することが得意な人。

管理する仕事

人・もの・情報を管理して、企業の業務が円滑に進むようにサポートする縁の下の力持ちの仕事です。

運営・調整系
- 関係の深い業界：企業全般
- 主な仕事：総務、人事、経理、法務、財務など

システム系
- 関係の深い業界：製造業全般、流通・小売、運輸、外食産業など
- 主な仕事：システム構築、資材・流通管理、顧客管理など

こんなことが好きな人におすすめ！
ものごとを段取りよく進めることが得意な人。

つくる仕事

企業や消費者のニーズを読み、会社の利益を生み出す商品やサービスをつくる仕事です。

企画・開発系
- 関係の深い業界：製造業全般、レジャー、金融など
- 主な仕事：商品企画、経営企画、マーケティング、市場調査など

技術・生産系
- 関係の深い業界：製造業（素材関連や生活関連）
- 主な仕事：生産管理、品質管理、応用研究など

こんなことが好きな人におすすめ！
ものづくりが好き、アイデアを考えることが好きな人。

主な専門職の仕事

特定の業界にある職種で、専門的な知識やスキル、資格が必要な仕事です。

制作（マスコミ業界）
ディレクター、編集、ライター、コピーライター

開発・運用
アクチュアリー、ディーラー、トレーダー、ファンドマネージャー

営業
医療情報担当者（MR）、サービスエンジニア、バイヤー、マーチャンダイザー、ファイナンシャルプランナー

広報・宣伝
ブランドマネージャー、プレス

運営・調整・システム
スーパーバイザー、システムエンジニア、プログラマー

交通・運輸・レジャー
客室乗務員、ツアーコンダクター、コンサルタント

こんなことが好きな人におすすめ！
専門的なスキルを身につけ、プロフェッショナルを目指したい人。





SEiNAN 教育支援プログラム

Before⇒After 一歩前へ。

西南学院大学の教育支援プログラムを通じて、
新しい自分を見つけた 学生の物語をbefore・afterで紹介します。

プログラム名

ドイツ・童話と音楽による教育・文化研修(冬季)

人間科学部心理学科 4年　柴野（しばの） 実今（みいま）さん（新宮高等学校出身）

**苦手なことから逃げない。
言葉が通じない国で
行動できたことが私の自信に。**

歴史を「体感」して得た気づきは、教室の中では得られない!



独学で勉強しているドイツ語の実力を試したい、ドイツの歴史や芸術に触れたいという思いから、この研修に参加しました。

現地ではオペラの鑑賞など、ドイツの歴史、芸術、文化に触れました。ドイツで驚いたのは、劇場などの学生料金が非常に安いこと、オペラ鑑賞にたくさんの子どもたちが来場していたことです。若い世代が気軽に芸術に触れられる環境が、母国の芸術や文化を愛する心を培うのだと感じました。

また、鮮明に心に残っているのは「ベルリンの壁」です。越えられそうで越えられない高さが印象的で、家族や友人と引き裂かれた当時の人々の悲しみを想像すると胸が痛くなりました。同じ過ちを繰り返さないためには、歴史を「知る」だけで終わらせず、「体感する」ことがその一歩であり、現地に足を運ばなければ、この気づきは得られなかったと思います。

異国の地での経験が、失敗を恐れない度胸をつけてくれました。



現地では、目標としていたドイツ語の会話に挑戦しました。うまくいかないことも多く、実力不足を痛感しましたが、「ドイツ語で会話する」という目標に挑戦できたこと、言葉が通じない国でも何とか行動できたことが大きな自信になりました。以前は「苦手なことはやらない」という慎重派だった私が、「苦手だからこそやってみよう」とチャレンジ精神を持てるようになったことは大きな成長です。

現在は就職活動中で、思い通りに行かないこともありますが、前向きに行動できているのはドイツでの経験があるおかげです。

もしも、教育支援プログラムの参加を迷っている人がいれば、「絶対、行くべき」と背中を押したいです。失敗しても、経験の一つです。成長する自分を感じてほしいと思います。

<ドイツ・童話と音楽による教育・文化研修(冬季)とは>

**ドイツの芸術文化、歴史を通して
異文化を体験し、国際感覚を育成。**

2018年12月、人間科学部の教育支援プログラム「ドイツ・童話と音楽による教育・文化研修(冬季)」が８泊11日で実施されました。人間科学部をはじめ、他学部の学生を含む、１～４年次までの計７名が参加。ドイツの文化や芸術、歴史を肌で感じ、異文化を体験する中で国際的視野を持つことを目的に様々な活動を行いました。滞在期間中、オペラ鑑賞、博物館や美術館、歴史的建造物を見学した他、聖夜礼拝に参加しました。





教育支援プログラムの流れ

教職員が学生を"育てる"新規プログラムを企画し学内審査を受けます。採択されたらプログラムの開始です。 → 各プログラムにおいて参加者募集が行われ、学生は自主的に申し込みをします。 → 各プログラムにおいて、取組みが実施されます。研究旅行／勉強会／ボランティア／インターンシップ／イベント運営 など → それぞれのプログラム参加後は、レポートを作成したり報告会を開催したりします。 → プログラムに参加することにより、学生は多様な能力を身につけ成長します。

Let's talk

Talk about global.

あるテーマについて先生と日本人学生、そして留学生がテーブルを囲む鼎談。
世代や立場、背景が異なる三者の視点から、新しい発見が見えてくる。

第1回テーマ

留学を通して見えたもの



街並みからも垣間見える その国の国民性や風習

●**王**　私は台湾出身で、初めて日本に留学したのは1990年の大学院進学時です。西南学院大学の教員になってからも、在外研究でアメリカや韓国を訪れています。

●**ダニュク**　私はチェコのマサリク大学に在学中で、昨年8月から留学に来ています。日本の文学や歴史が好きで、留学を決意しました。

●**白岩**　私は昨年3月から10ヶ月間、韓国の釜慶大学へ留学しました。

●**王**　私も白岩さんと同じく釜慶大学へ1年間在外研究に行ったことがあります。白岩さんは韓国で驚いたことや発見はありましたか？



●**白岩**　韓国の文化は好きだったので、日常生活で悩むことはありませんでしたが、日本と異なる文化、例えば衛生に対する意識の違いなどに最初は少し戸惑いました。

●**王**　ビラ配りの人が、ビラを人に"渡す"のではなく、道に"撒く"光景も見かけますね。撒いた方が人の目に付く確率が上がるという彼らの合理性なのでしょう。環境から見える国民性も興味深いです。



●**ダニュク**　日本の場合、道路にゴミ箱がないのにゴミが落ちていない！これは驚きでした。

コミュニケーションや言葉の表現方法への葛藤も

●**ダニュク**　日本に来て10ヶ月経ちますが、コミュニケーション力も自然と身に付きました。やはり、自分が積極的にならないと外国の友人をつくるのは難しいですよね。

●**白岩**　それは私も強く感じます。留学前は人見知りが激しかったのですが、語学に自信が付くと徐々に韓国の友人も増えました。

●**王**　私の場合、日本語独自の表現に慣れるのが大変でした。台湾ではYES、NOをはっきり言う傾向にありますが、日本だと最初にNOと言うと相手が口も心も閉ざしてしまう。だから、まずはYESと、相手を認めることが大切なのだと、後に気付きました。

●**ダニュク**　その表現の裏には日本人の優しさもあるんでしょうね。

●**白岩**　私も韓国の友人に質問された時、言葉を濁すと「結局どっちなの？」とよく言われました。

語学を手にした今はゴールじゃなくスタート

●**白岩**　大学卒業後の目標は、韓国の大学院への進学です。そして、日本と韓国の架け橋となるような仕事がしたいと思っています。



●**ダニュク**　私も留学の経験を最大限に生かし、将来は日本語を使った仕事に就きたいと思っています。

●**王**　ことばはあくまでも自身の専門性を生かすための道具です。将来、仕事を通してそれを武器にできるかどうかは、これからが勝負です。



interview with OB・OG

こんにちは先輩 #170

どのような夢も
勇気を持って行動することが
実現への一歩になる。

熊本県立
熊本西高等学校 教諭
横手（よこて） 文彦（ふみひこ）さん

1998年経済学部経済学科卒業。熊本県立済々黌高等学校出身。大学卒業後、熊本県内の公立高校で地歴公民科の教諭として勤務する傍ら、高校野球の指導者としての道を歩む。今年３月、監督を務める熊本県立熊本西高等学校野球部が第91回選抜高校野球大会への出場を果たす。

STORY

「高校野球に携わりたい」という夢を持ち、教職の道へ進んだ横手文彦さん。
今年３月、監督を務める熊本県立熊本西高等学校野球部は、２０１６年の熊本地震を乗り越え、熊本県では初めて21世紀枠での春の甲子園出場を果たしました。
そんな横手さんの教育者として、指導者としての信念は西南学院大学で過ごした４年間で培われたといいます。
今までの人生において、一番自由で活発に過ごしたという大学時代のこと、そして教育者としての思いなどについて語っていただきました。



外の世界に目を向け視野を広げた４年間。

学生時代は「今まで自分が触れてこなかった人、もの、国に出会いたい」という思いから、興味のあることには積極的に挑戦しました。その一つが「旅行」です。バイクで四国一周したり、アメリカや海道まで下道で走ったり、アジアへ放浪の旅をしたこともありました。この時の体験談を授業で話すと、生徒たちは、みんな興味津々。私の話に刺激を受け、青年海外協力隊に参加した教え子もいました。

私自身、学生時代に未知の世界に目を向けたことで自分の幅を広げることができたように、授業や触れ合いの中で生徒一人ひとりの可能性を広げるきっかけを作りたいと思っています。

旅行の他に熱中したことと言えば、野球です。準硬式野球部に所属し、ピッチャーとしてマウンドに立つ一方で、部を支える主務も経験しました。部の運営や練習などについて仲間と意見をぶつけ合う中で培われたのが、「他者を大事にする心」です。現代では、個性や自分らしさが重要視されがちですが、それは他者を認めることができてこそだと思います。この学びが若者の前に立つ人間でありたいという教育者としての信念となっています。



好きなことに熱中できる学生時代こそ夢に向かって、チャレンジを。

高校野球の指導者になって21年目。今年の春、ようやく甲子園に出場させていただくことができました。部員が甲子園のグラウンドで躍動している姿を見て、「この時間、止まれ！」と心の中で何度つぶやいたことでしょう。この感動をもう一度味わいたいと、夏の甲子園出場へ向けて練習に励んでいます。そして、夢はその先の「日本一」です。いつか必ず達成したいと思っています。

後輩の皆さんはどのような夢を持っていますか？夢や目標に、大小はありません。また、それが変わってもいい。大切なのは、どうすれば夢が実現できるかを真剣に考え、行動に移すことだと思います。

人生で好きなことに思い切り熱中できるのは、大学の４年間です。ぜひ西南学院大学でチャレンジしてください。応援しています！



私の座右の銘

夢、挑戦、感謝

人生に大切なものを挙げるとするなら、この３つであり、多様性あふれる西南学院大学で培った経験がこの３つにつながっています。



知の原点

教授が日々研究している専門分野との出会いは何か。研究の原点を探り、教授の学生時代の思い出とともに研究への思いをご紹介します。

vol.1

法学部法律学科
毛利（もうり） 康俊（やすとし） 教授

京都大学大学院法学研究科博士課程修了。研究分野は、法哲学、社会システム論、言語哲学。

自分の中にある疑問を問い続ける。だから面白い。

研究の原点
法は人を幸せにできるか。こんな疑問をいだきつつ、たまたま読んだ本が研究の始まりでした。

現在の研究

学生時代に出会ったニクラス・ルーマンの社会システム理論は、今でも私の研究のバックボーンになっています。

ただ、研究を進めるうえで問題になったのは、ルーマンという人が親切な書き手ではなかったということです。つまり、彼自身は、なにを素材としてどのように思考を進めればシステム論的に仕事をしたことになるのかを、結局は明示化しないままに亡くなりました。

そこで、私は彼の理論を「社会現象を精確に見るための方法論」として整理しなおすことから始めました。こういうルーマン研究は前例がなかったので、おもわぬ時間を取りましたが、ようやくその成果を五年前にまとめることができ（『社会の音響学』勁草書房）、今は純粋に応用研究ができるようになりました。

「法は困っている人の幸せに役立つのか？」今の私の答えは「部分的になら」という平凡なものです。その細かな条件を、システム論を使って見定めていくのが今の私の仕事です。そして最近では、法律家独特の思考法の実際の姿と合理性の根拠を探ることに、テーマが広がってきました。法的思考には、普通の論理学でいう「論理」とは違う論理がある。それは何か。これも学生時代からの私の疑問でした。

結局、私の研究の種はすべて学生時代に生まれた疑問にあります。しかし、それを解くきっかけは、いずれもずいぶん後に思わぬところからやってきました。

ですから、学生の皆さんにもこの四年間に、たくさんの本を読み、たくさんの人と会い、様々なことを感じて欲しい。その中に後々大切になるような疑問、アイデア、ヒントがきっとたくさん埋まっているように思います。

学

ボランティアやアルバイトなど勉強以外のことにも時間を割いていた学生時代、法律を学ぶ中で湧き上がったのが「法は困っている人の幸せに役立つのか」という疑問でした。この疑問を解消できず、もやもやした気持ちを抱えていた時に偶然手にしたのがドイツの社会学者ニクラス・ルーマンの『法社会学』（原書1972年、訳書1977年）でした。「この本の中に私の疑問にかかわる重大な何かがある」。この出会いをきっかけにニクラス・ルーマンの理論の研究に没頭し、現在も彼が創始した「社会システム論」を法現象に応用する研究を続けています。



教授のヨノナカ考

社会で起こっているさまざまな事象を先生方が独自の視点で語ります。

神学部神学科
片山 寛（かたやま ひろし） 教授

九州大学大学院博士課程修了（文学博士）。ミュンヘン大学神学部留学を経て、西南女学院短大、西南学院大学神学部で教鞭をとる。専門は、西欧中世哲学。著書『トマス・アクィナスの三位一体論研究』、説教集『風は思いのままに』、訳書トマス・アクィナス『神学大全』第23巻など。

「格差拡大」の意味するもの



このコラムのために考え込んでいるのですが、独自の時代観察が私にあるわけではありません。多くの識者と同じく、私が現代の最も深刻な問題だと思うのは「先進」国における中産階級の崩壊と「格差拡大」であります。これは卒業生の生活に直結するので心配ですが、それだけでなく、社会の知的レベルや活力を破壊してしまうのではないかと、私はひどく恐れているのです。

私たちの社会は、一風変わった信念あるいは信仰を持ち、その内的な声に忠実であろうとする人々、つまりは精神的に自由な人々によって、新しい力を与えられます。音楽をやりたいとか、映画監督や世界的学者になりたいといった大望を抱き、それに自分のすべてを投入する人々です。彼らのほとんどは中途で挫折するでしょう。しかし、その挑戦を賞し、彼らがその後に歩む人生がそれなりに成立してこそ、この「冒険」に意味が出て来ます。彼らの挫折の経験は、成功者の自慢話より社会を豊かにしてくれます。「負け組」が絶望せざるをえない格差社会は、いかなる将来も持たないと思うのです。

OB・OGの新著紹介

気楽に福岡・博多や法律を学びたい方に！



『それどげんなると?
ー法律知識で読み解く福岡・博多ー』

波多江 愛子（はたえ あいこ）／著

あかつき法律事務所弁護士
（1993年・法学部法律学科卒業）

● 2019年 梓書院 本体1,500円＋税 264頁

本学から女性ではじめて司法試験に合格した弁護士が出版した本書。博多出身の著者が、福岡・博多の歴史やあるあるを、法律で解説していく。「金印を発見した人はもらえんと?」「黒田節の飲みとられた槍、返してって言えん?」「都市高走るバスはシートベルトせんでいいと?」など28本のテーマが、対談形式で記され大変読みやすい。著者は、身近な日常にある法律問題を知ることが、思わぬトラブルを避けることにつながると出版への思いを語る。学生から人生のベテランまで、役に立つ内容となっている。西南学院大学生協ほかで販売中。

本学教授の新著紹介



憲法21条「表現の自由」を学びたい方に！

『ヘイト・スピーチ法の比較研究』

奈須 祐治（なす ゆうじ）／著　法学部法律学科教授

● 2019年 信山社出版 本体12,000円＋税 556頁

2000年代後半以降、わが国においてヘイト・スピーチは深刻な社会問題となってきた。本書はヘイト・スピーチが憲法21条の「表現の自由」としてどこまで保護されるのかを考察するものである。ヘイト・スピーチはマイノリティを傷つけ社会を分断させるものであるが、高度に政治的、政策的な内容を含むことも多い。本書において著者は、諸外国（英・米・加）の理論と実践を踏まえ、表現の自由とマイノリティの利益との調整のあり方を検討した。



欧州問題や世界事情に関心のある方に！

『社会分裂に向かうフランス』

尾上 修悟（おのえ しゅうご）／著　経済学部 国際経済学科教授

● 2018年 明石書店 本体2,800円＋税 375頁

今日、フランス社会は、エリートと民衆の間でますます大きな壁をつくっている。社会分裂は先鋭化した。1968年の「五月革命」から50年経って、その教訓は全く活かされていない。本書は、Brexit（イギリスのEU離脱）に続く大問題としてフランスの社会危機を取り上げ、その分析を通して欧州の難点を摘出する。それはまた、昨年秋以降のフランスの社会運動（黄色いベスト運動）を予想させるものであった。欧州問題や世界事情に関心のある方にとって本書は緊急に必要とされる一冊である。



組織の中で創造的な仕事をしたい方に！

『組織のディスコースとコミュニケーション
ー組織と経営の新しいアジェンダを求めてー』

清宮 徹（きよみや とおる）／著　文学部外国語学科 英語専攻教授

● 2019年 同文舘 本体3,700円＋税 440頁

組織コミュニケーションは、経営効率ではなく、人々の相互理解を重視する。組織内外の多様性を尊重し、多様なアイデンティティが共存でき、世界を良くすることの中心に組織があることを、組織デモクラシー（民主主義の言説的実践）と呼び、本書ではこの推進を提起する。そのために、「社会科学の言語論的転回」の観点から、ディスコースという新しい理論と分析方法を紹介する。複雑な社会的現実について、言説を介した意味とコンテクストを考察し、組織の無自覚な当たり前を問題化することに意義を見出す。



民法解釈論の面白さを味わいたい方に！

『対抗の法理と信頼保護の法理』

多田 利隆（ただ としたか）／著　名誉教授

● 2019年 成文堂 本体5,500円＋税 298頁

民法学で難問の一つとされてきた物権変動における「対抗」の法律構成について、著者がこれまでに公表した論文をまとめたものである。従来の通説的見解とは異なり、民法177条の「対抗」は信頼保護法理の一環に位置づけるべきこと、そのような法律構成から適用範囲の解釈問題についても有益な指針が導かれることを論じ、さらに、わが国の物権変動法制改正の必要性とその内容について論じている。

TOPICS



西南学院どんたく隊がパレードに参加

5月4日、全国随一のイベント「博多どんたく港まつり」のパレードに「西南学院どんたく隊」が参加しました。G. W. バークレー学長、立石剛副学長、宮原哲学生部長をはじめ、チアリーダー、応援指導部応援団・吹奏楽団、アメリカンフットボール部が参加する他、西南学院小学校からも宮崎隆一校長、児童ら多数の関係者が行進し、沿道からもたくさんの声援をいただきました。

西南学院は、地域社会の一員として、地域を盛り上げるべく、このような行事に積極的に参加しています。

NEWS

九州六大学野球春季リーグ戦の西福戦（応援合戦）で見事勝利！

5月12日、桧原運動公園野球場で九州六大学野球春季リーグ戦の伝統の一戦、西福戦が行われ、応援指導部をはじめ、学生・教職員・卒業生・保護者など約500人が応援に駆け付けました。始球式では、石森久広副学長がバッターを務めました。

試合では、本学が劣勢のまま迎えた最終回の攻撃で3点差を追いつくと、満塁のチャンスで、4番の高森海渡選手（法法・4年）がタイムリーツーベースを放ち、一挙に逆転し、そのまま最終回を3人で抑え、7対5で劇的な勝利を収めました。

最終戦を終え、本学は6勝4敗の3位となり、4年ぶりの全日本大学野球選手権出場とはなりませんでした。この悔しさをバネに、秋季リーグ戦での活躍を期待したいと思います。



NEWS

KBCラジオ「西南学院1Dayスペシャル」を実施しました

5月15日、西南学院創立記念日に、KBCラジオ「西南学院1Dayスペシャル」を実施し、西南学院に関する様々な情報を発信しました。KBCラジオの各番組中で、西南学院出身ミュージシャンの楽曲紹介やインタビュー出演、また、西南学院からの生中継などが行われました。当日は、G.W.バークレー学長も生出演しました。

「西南学院１Dayスペシャル」では、西南学院大学の学生スタッフが制作に携わり、西南学院出身の著名人へのインタビューやスタジオ収録での共演、ラジオ音源の編集など行いました。

詳細は、KBCホームページ
（https://kbc.co.jp/r-radio/seinan/）をご参照ください。



NEWS

2019年度入学式を挙行しました

4月1日、2019年度西南学院大学入学式が体育館で行われ、学部生、大学院生合わせて、約2,000人が入学しました。

G.W.バークレー学長は、聖書の言葉に触れつつ、激励の言葉を告辞として述べました。

続いて、新入生代表として、清原真里さん（国文・1年）が「目標に向かって、素晴らしい先生方や仲間たちと共に、充実した4年間を送りたい」と挨拶しました。

入学式終了後、新入生たちは在学生の歓迎を受けながら、晴れ晴れとした表情で、新たな学生生活をスタートさせました。



NEWS

留学生別科終了式を行いました

5月24日、西南コミュニティーセンターで2018-2019年度留学生別科終了式が行われ、17ヵ国75人の留学生が本学での１年間または半年間の留学生活に別れを告げました。会場には、友人、ホストファミリーなど約100人が集い、共に終了を祝しました。

式では、G. W. バークレー学長が終了証書を授与し、式辞を述べ、続いて、D. L. オルソン国際センター所長が祝辞を贈りました。答辞では、代表の留学生７人がそれぞれ感謝と抱負を述べ、会場は大きな拍手に包まれました。終了式後には、西南クロスプラザで歓送レセプションが行われ、留学生は教員や友人らとの別れを惜しんでいました。



INFORMATION

名誉教授の称号を授与

本年3月31日付けで本学を定年退職した教授に対し、4月1日付けで本学名誉教授の称号が授与されました。名誉教授は、本学専任教授として20年以上在籍し、教育・研究面で多大な功績をあげた教員に授与されるものです。これまでに名誉教授の称号を授与された教員は、下記の7人を含めて116人になりました。

【2019年4月1日付　名誉教授称号付与者】

- 久屋 孝夫（くや たかお）　文学部外国語学科英語専攻
- 佐々木 武夫（ささき たけお）　商学部経営学科
- 吉岡 愼一（よしおか しんいち）　経済学部経済学科
- 古賀 衛（こが まもる）　法学部国際関係法学科
- 野本 益寛（のもと ますひろ）　人間科学部社会福祉学科
- K.J.シャフナー　国際文化学部国際文化学科
- 多田 利隆（ただ としたか）　大学院法務研究科（法科大学院）

Calendar 2019 summer

7 July

- **10日（水）** 前期卒業及び修了論文提出締切（学部／午後4時）
- **25日（木）** 前期授業終了（法科大学院）
- **26日（金）** 前期試験（法科大学院／～8月9日（金））
- **31日（水）** 前期授業終了（学部・大学院）

8 August

- **1日（木）** 前期試験（学部／～8月9日（金） 予備日2日を含む）
大学院補講期間（～8月9日（金））
- **13日（火）** 夏季休暇開始（学部・大学院・法科大学院）
- **31日（土）** 2020（令和2）年度大学院入学試験（秋期・博士前期課程、修士課程）

9 September

- **19日（木）** 夏季休暇終了（学部・大学院・法科大学院）
- **20日（金）** 後期授業開始（学部・大学院・法科大学院）
- **25日（水）** 前期卒業式・学位記授与式
- **下旬** 九州六大学野球秋季応援合戦（対：福岡大学）

西南学院大学公式 Facebook、Twitter、YouTube！

● Facebook　● Twitter　● YouTube

皆さまからの「いいね！」をお待ちしております！

Facebook https://www.facebook.com/seinan.gu/
Twitter https://twitter.com/seinan_gu
YouTube https://www.youtube.com/channel/UCo0MQ5bOFNXql6cDJop6NfA

西南学院Letterを創刊しました！

西南学院のNEWSやイベント情報などをお届けすることを目的に、メルマガ『西南学院Letter』を創刊いたしました。およそ2週間に一度の頻度でお届けいたします。

ぜひご登録ください！

INFORMATION

2019年度修学懇談会の開催について

修学懇談会は、在学生の父母・保証人と大学とのコミュニケーションを深め、大学と家庭とが協力し、より充実した学生生活を支援するための一助となることを目的として、本学と地方6地区（中四国、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島）とを隔年で開催しています。本年度は地方6地区を会場に下記の通り開催します。なお、今回対象となる父母・保証人の方々には個別にご案内をいたします。

開催時期	開催会場（対象地区）
9月21日（土）	【中四国】ホテルニュータナカ（山口 湯田温泉）
9月29日（日）	【長　崎】ホテルセントヒル長崎
10月 5日（土）	【宮　崎】ホテルスカイタワー
10月 6日（日）	【大　分】レンブラントホテル
10月12日（土）	【熊　本】ザ・ニューホテル熊本
10月13日（日）	【鹿児島】ホテルマイステイズ鹿児島天文館 （※ 旧ホテルセントコスモ 前回会場）

INFORMATION

「西南学院大学バークレー学長スタンプ」の発売を開始しました

この度、西南学院大学オリジナルグッズの一つとして、G.W.バークレー学長をモデルとした40種のLINEスタンプを作成しました。以下のURLをご参照の上、ぜひ広くご利用ください。

【URL】
https://line.me/S/sticker/7490527



INFORMATION

大学広報キャッチフレーズを策定しました

大学中長期計画期間（～2025年まで）における広報用キャッチフレーズを策定しました。キャッチフレーズは、「inspiring you 心と知を紡ぎ、世界へ」です。ロゴマークは次のとおりです。

inspiring you
心と知を紡ぎ、世界へ

「Inspire（インスパイア）」という言葉には、さまざまな意味があります。例えば、「鼓舞する、激励する、発奮する、動機づける」等、どれも成長を感じさせるイメージの意味です。本学での学びや出会いを通じて、自分を鼓舞し、発奮させ、思考力と行動力を持った人材を育てたいという思いを込めています。また、それだけでなく「元気を与える、人を明るくさせる」という意味もあります。キリスト教の精神を基盤とした教育を通じて、他者を思いやり、社会に貢献できる心を育てることも、本学の大事な使命だと考えます。本学で学ぶ学生は、様々な場面での「inspire」を通じて、心と知を紡ぎ、地域社会だけではなく世界で活躍できる人材になってほしいという願いが込められています。

2020年度入試制度の概要

2020年度の一般入試は、2020年2月5日（水）から2月8日（土）の4日間で実施いたします。他にも、英語4技能利用型一般入試、大学入試センター試験利用入試（前期・後期）、一般・センター併用型入試や各種推薦入試も実施いたします。

	日程	学部	学科	入学手続
A日程	2月5日（水）	神学部	神学科	
		外国語学部	外国語学科	
		法学部	法律学科 国際関係法学科	一括納入
	2月6日（木）	商学部	商学科 経営学科	3月2日（月） 15時まで
		人間科学部	児童教育学科 社会福祉学科 心理学科	分割納入 第1次納入金 3月2日（月） 15時まで
	2月7日（金）	経済学部	経済学科 国際経済学科	第2次納入金 3月23日（月） 15時まで
		国際文化学部	国際文化学科	
F日程	2月8日（土）	全学部	全学科	

※「体育関係、学術文化関係において本学が定める選考基準に該当する者で、高校のクラブ部長（教員）、校長の推薦する者」に対して特別選考を行います。（詳細は一般選抜（一般入試／英語4技能利用型一般入試／大学入試センター試験利用入試（前期・後期）／一般・センター併用型入試）共通入試要項を参照のこと）

インターネット出願のみ

出願期間

2020年
1月6日（月）～1月21日（火） 消印有効
ただし、書類の郵送は1月23日（木）正午必着
※調査書等の送付は、速達・簡易書留郵便に限る。

▼

合格者発表

2020年
2月21日（金）10時 本学構内に掲示
※合格者に対し、同日に「入学試験結果通知」を送付。
※合格発表の補助手段として、11時より本学HP上でも合否結果を確認できます。

試験地

- ○本　学［西南学院大学西新校舎］
- ○北九州［西日本総合展示場新館］NEW
- ○広　島［IG石田学園ビル］
- ○山　口［山口グランドホテル］
- ○長　崎［長崎新聞文化ホール アストピア］
- ○熊　本［ホテル メルパルク熊本］
- ○大　分［大分県労働福祉会館ソレイユ］
- ○宮　崎［KITENビルコンベンションホール］
- ○鹿児島［ホテルマイステイズ鹿児島天文館］
- ○東　京［サピアタワー］（2月8日のみ）
- ○沖　縄［沖縄産業支援センター］（2月8日のみ）

● オープンキャンパスで西南SPIRITを体験しよう！



オープンキャンパス日程

- ○8月3日（土）10:00～16:00
- ○8月4日（日）12:00～16:00

場所 大学中央キャンパス（受付）、西キャンパス、東キャンパス

本学のオープンキャンパスは、西南学院大学の雰囲気を身近に感じていただくとともに、個別進学相談や模擬講義などの様々な催しを通して、本学への理解を深めていただくことを目的としています。受験を予定されている方のみならず、高校1、2年生や保護者の皆さま、高校・予備校の先生方のご参加も歓迎いたします。









左：博多車掌区には約250名が勤務。特に、2016年の上場以降は女性社員も増えている　中央：制服の胸元には、格式ある金のつばめのエンブレムが輝く　右：「列車に乗って旅に出ることが好き」と、自身は“乗り鉄”だと語る梅本さん

岐路に立たされた時、力をくれた恩師の言葉

教師を目指していた高校時代。当初、教育大を志望していた私は、「将来の可能性が広がる選択を」との恩師のアドバイスにより、西南学院大学へ進学しました。この恩師の言葉は、のちの“就職時の決断”でも私の背中を押すことになります。

世間は就職活動真っ最中の4年次の春、私は教員免許取得のため教育実習を受けていました。その一方で、一般企業への興味も湧き始め、友人たちが内定を得る中、迷いと焦りを感じていました。しかし、教育実習でひと足先に社会に触れ、自分の強みや弱みを再認識したことで、教師という仕事、ひいては働くことへの意識が変わりました。そして、恩師のあの言葉に突き動かされ、就職活動を開始します。旅行が好きだったことから鉄道業界、旅行業界を中心に選考を受け、JR九州に就職しました。遠回りしながらも、結果的に視野を広げてくれた教育実習。その経験がなかったら、現在の私はいなかったのかもしれません。

運転士よりも、お客様に近い車掌の道へ

5年目となった現在は、九州最大の乗務員区所である博多車掌区に勤務しています。九州北部の在来線に乗車し、ドアの開閉や発着時の安全確認、車内放送など、列車の安全運行のために1分、1秒に集中して乗務しています。車掌は一人で乗務することが多く孤独だと思われがちですが、お客様と観光地のお話をしたり、子供たちが列車に向かって手を振ってくれたりと、一歩車内に入るとあたたかな心のやり取りにあふれています。

今後のキャリアとして運転士になる道もありますが、私はお客様に寄り添える車掌という仕事を極めていきたいと思っています。これも、大きな決断の一つです。今後も列車運行の責任者として、お客様にとっての真の安全、安心を追求していきたい。そして、近い将来JR九州が誇る新幹線や観光列車にも乗務し、国内外のより多くの方に九州の魅力を伝えていきたいです。

決断までのSTEP

STEP1 小倉駅で駅係員として初勤務
約1年半、みどりの窓口や改札にて案内業務を行い、鉄道事業の基礎を学ぶ

STEP2 車掌への第一歩！
車掌研修を経て初の乗務。最初の1ヶ月間は指導役の先輩と一緒に勤務

STEP3 車掌としてひとり立ち
入社2年目の後半、いよいよ車掌デビュー。緊張と同時に、責任とやりがいも倍増

My Turning Point 決断

新幹線などにも乗車したい
入社5年目となり、後輩を育成する立場に。運転士の道と迷うも、お客様と触れ合える車掌の道を極めたいと思うようになる。今後は、新幹線や観光列車の車掌としてのステップアップを目指す



今感じる、仕事への価値観

無駄な経験は一つもありません！
留学を経験しなかったことが心残りではありますが、在学中はフランスやドイツ、香港など、海外旅行に行きました。様々な場所に足を運ぶ楽しさは、車掌の仕事にも通じるものがあります。無駄な経験なんてありません。興味を持てることに臆することなく、どんどん挑戦を！



列車最後部から安全を見守る。



車掌は、お客様の笑顔の最前線。

My Turning Point

決断 My Turning Point

ターニングポイント！
人生は選択の連続。社会で活躍する先輩たちの「決断」から学ぶ、働くことへのヒント

第1回

梅本（うめもと） 萌々華（ももか）さん
九州旅客鉄道株式会社
専門職（運輸）

profile
2015年 商学部経営学科卒業
筑陽学園高等学校出身。在学中はバスケットボール部に所属するほか、国内外の旅行を楽しむなど活発な大学生活を送る。旅行好きが高じて鉄道業界へ就職し、博多車掌区在来線の車掌として乗務。新人車掌の育成に携わるほか、JR九州のイベント企画運営も行う。